

《グラフィック》

歩走練習 (11月11～19日) 及び歩走練習納会 (11月25日)
 なかよし音楽会 (12月14日 奈良女子大学講堂にて)

《序 文》

壺を創る

小林 毅 (1)



主題

「自律的に学ぶ子どもを育てる『奈良の学習法』」
 ～一人ひとりの探究を生かす学び合い～
 考えを創る独自学習②

個別最適な学びが求められる今、独自学習が生きる
 豊かな自然との出会いが生み出す独自学習の創造

西田 淳 (4)
 中野 直人 (10)

《特別寄稿》

「子どもはつまずきの天才である」ということ

田中 耕治 (16)

◆ 子ども記

自ら考え、自ら獲得した方が、学習は面白い

服部 真也 (22)

実践

自ら得た事実を基に、目の前の疑問を解決しようとする子ども

～一年月組 生き物に夢中 カタツムリ編～

長島 雄介 (24)

水となかよし (生活)

～二月ウオーターパークをつくらう～ (二年生) ②

清水 聖 (30)

自ら気づき考える子どもを育てる国語学習

～「まいごのかぎ」(光村図書・三年上)の実践から考える人物の変化の読み方～

井平 幸子 (36)

学習法Ⅱ GIGA スクール

～本校における導入のすじ道と今後の展望～

中村 征司 (42)

独自学習での考えが相互学習でいきるために教師はどう出るか

～「たずねひと」(光村図書・五年)の実践から考える相互学習での教師の出方～

島袋 光 (48)

身近な問題に目を向け、考えをつくる

～しごと ストロー追究 (六年生)～

武澤 実穂 (54)

◆ なかよし けいこ (国際) でつくる「なかよし」

朝倉 慶子 (60)

《実践寄稿》

反省的な思考や根拠を重視する意識を高める理科の授業作り

～「本当にこの実験で良いか」を問い、二回実験する。～

堀口 拓人 (62)

◆ 子ども記 「行動力」「ありがとう」を大切に

天池 美穂 (68)

会員のひろば (70) あとがき (71)

表紙絵：服部真也 カット絵：服部真也

